



【学校教育目標】

学び合い・認め合い・高め合う
—学ぶ 磨く 鍛える—

吉見中だより

4月号

令和3年4月27日

校長 塩原 憲孝



令和3年度が始まりました

4月8日、本校の始業式・入学式が行われました。始業式では、この1年間で身に付けてほしい「3つの力」『学ぶ力』『鍛える力』『人としての力』について話をしました。『学ぶ力』は、将来の夢や希望を実現するために必要な力、『鍛える力』は、急激に変化している社会に対応できる力、『人としての力』は、社会の一員として貢献できる力です。学びを楽しみ、粘り強く、そして他と協力し、人のために力を発揮できる、そんな吉中生であってほしいと思います。

朝のさわやかなあいさつ、集会等での話を聴く態度のすばらしさに驚きました。また、下足箱にきちんと揃えられている靴から、落ち着いた生活態度を感じ取ることができました。

始業式後に行われた入学式では、保護者のみなさまのご列席のもと117名の新入生を迎えることができました。真新しい制服に身を包み、中学校生活のスタートを切ることができました。各小学校で学んだことを土台に、本校でさらに成長できることを期待しています。

入学式において、以下の内容の話をしました。一人で成しえないこともみんなで協力することで実現できることを学んでほしいと思っています。



新転入職員紹介



入学式「歓迎の言葉」



1年生学活風景



きちんと揃えてある下足

「『努力』はたし算。『協力』はかけ算。」という言葉があります。「努力」とは、力を尽くして励むことです。「協力」とは、力を合わせて事にあたることです。

毎日、こつこつと努力を重ねていくと、足し算のように努力した成果が積み重なっていきます。今日できなくても明日にはできるようになったり、知らず知らずのうちに自信がついてきたりと努力すればするほど確実に力になっていきます。

しかし、「協力」は、どうでしょう。「協力」はかけ算です。クラスで合唱祭優勝をめざして頑張ろうとしていても、一人でも協力しないひとがいれば、せっかく積み上げた努力がゼロになってしまいます。学校生活は、集団生活でもあります。授業でも行事でも、部活動でもみんな協力することで、かけ算となり一人では成しえない何倍にも大きくなった成果を手に入れることができます。みなさんのがんばりに期待しています。

本校の教育目標は、「学び合い・認め合い・高め合う」です。一人では、わからないこともみんな考え、意見をかわすことで、答えが見えてきます。学習するということは、いろいろな考えや意見を吸収し、さらに自分の考えを深めていくことだと思えます。ぜひ、友達と学びを楽しんでください。

「十人十色」と言われるように、みなさん一人一人がよさや可能性を持っています。友達のすばらしさに気づき、認め合うことで、個性を伸ばしていきましょう。

そして、全員で高め合い、成長して欲しいと思います。ときには、失敗することもあります。失敗したりくじけそうになったりしたとき、近くにいる友達がきつと手を差し伸べてくれます。これから乗り越えなければならない壁がたくさんあります。壁の前で立ちすくむか、「何が何でも乗り越えてやるぞ」と果敢に挑戦するか、みなさんはどちらでしょうか。失敗したことであきらめれば、そこで成長は止まります。みなさんにはたくさんの仲間がいます。一人で乗り越えられないことも117人、いや369人で協力すれば、必ず乗り越えられるはずで、先生方も応援しています。困ったとき、悩んでいるときに頼りになる先生ばかりです。みなさんの背中をやさしく押してくれます。

大変お世話になりました

そして、

よろしくお願ひします

令和3年度当初人事異動で10名の教職員が転退職されました。新天地でのご多幸・ご活躍をお祈り申し上げます。また、新たに10名の教職員を迎えることができました。よろしくお願ひいたします。

○転出された教職員

校長	沼野 友宏	小川町教育委員会へ
教諭	大木 芳春	行田市立太田中学校へ
教諭	谷口 啓子	東松山市立北中学校へ
教諭	柳澤 拓也	吉見町教育委員会へ
教諭	安國 容子	吉見町立東第一小学校へ
教諭	岡本 耀	坂戸市立桜中学校へ
教諭	田辺 悠妃	東松山市立東中学校へ
養護教諭	堀口 和子	東松山市立南中学校へ
教諭	山口 敦司	ときがわ町立玉川中学校へ
教諭	梶田 伊穂理	川島町立川島中学校へ

○転入された教職員

校長	塩原 憲孝	東松山市立白山中学校より
教諭	秋庭 正寿	小川町立樺台中学校より
教諭	長谷川 博之	熊谷市立奈良中学校より
教諭	中島 拓郎	小川町立東中学校より
教諭	足立 啓	坂戸市立坂戸中学校より
教諭	黒沢 翔平	東松山市立白山中学校より
養護教諭	辻野 温子	嵐山町立七郷小学校より
教諭	館野 知恵	ふじみ野市立大井東中学校より
教諭	宮崎 悠衣	新採用
教諭	柿沼 匡志	新採用

本年度の学校経営について

○学校教育目標

「学び合い・認め合い・高め合う」

—学ぶ 磨く 鍛える—

○めざす学校像

～学びたい（生徒）・支えたい（教職員）・
応援したい（保護者・地域）学校～

- (1)生徒が学びを楽しみ、互いに高め合う学校
- (2)自他を尊重し、全生徒が輝く学校
- (3)教師がチーム力を発揮する学校
- (4)地域の誇りとして信頼される学校

○めざす生徒像

「果敢に挑戦する生徒」

- (1)将来の夢や希望を持ち、思いを形にする生徒
- (2)心身を鍛え、粘り強く挑戦する生徒
- (3)自他を大切にし、互いのよさを認め合う生徒

○めざす教師像

「組織力・機動力を発揮する教師」

- (1)高い倫理観・豊かな人間性を持ち、使命感に燃え、生徒を大切にする教師
- (2)教育のプロとして専門性を発揮し、学び続ける教師
- (3)生徒・保護者・地域の願いや思いに真摯に応える教師

○学校経営方針

学校教育目標の具現化を図るため、組織力を発揮し、すべての教職員が参画する学校経営をめざす。

- (1)生徒一人一人に学ぶ喜びを実感させ、自ら進んで課題に立ち向かう力を育む教育活動を推進する。
- (2)望ましい集団生活・活動により、生徒一人一人のよさ・可能性を見だし、伸ばすことで生徒が主体的に取り組む態度を醸成する。

- (3)自己研鑽に励み、常に学び続け、互いに高め合う教職員集団を形成し、組織力を生かした教育活動を推進する。
- (4)「働き方改革」による負担軽減の推進、危機管理・不祥事防止の徹底
- (5)「人は家庭で育ち、学校で学び、地域で伸びる」を合言葉に、家庭・地域との絆を深め、地域に愛される学校、安心・安全な学校づくりの推進
- (6)生徒の学び・活動の場の環境を整備し、美しく潤いのある学校

○本年度の重点

- (1) 心豊かな生徒の育成
 - 道徳教育の推進
 - 生徒主体の活動の充実
 - 「進路指導・キャリア教育」の推進
- (2) 健康増進・安全教育の推進
 - 生徒・教職員の健康維持の推進
 - 安全教育の推進
 - 体力の向上
- (3) 確かな学力の定着
 - 「主体的・対話的で深い学び」の実践に向けた授業改革
- (4) 思いやりのある生徒の育成
 - 人権感覚の育成を核とした人権教育の推進
 - 教育相談活動の充実
- (5) 地域との連携・信頼関係の強化
 - 地域とともに育む教育活動の推進
- (6) 学習環境の整備・充実
 - 言語環境、生活環境の整備・充実